



平成25年11月1日

各位

上場会社名 中部鋼鉄株式会社
 代表者 代表取締役社長 太田雅晴
 (コード番号 5461)
 問合せ先責任者 常務取締役 武田 亨
 (TEL 052-661-3811)

平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と
 実績値との差異に関するお知らせ

平成25年10月23日に公表いたしました平成26年3月期第2四半期累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日)の業績予想値と、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値と実績値との差異(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,900	百万円 100	百万円 100	百万円 △100	円 銭 △3 33
今回実績(B)	19,929	114	131	△64	△2 15
増減額(B-A)	29	14	31	35	—
増減率(%)	0.1	14.4	31.9	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	17,371	△568	△523	△611	△19 98

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績値との差異(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 18,000	百万円 0	百万円 △200	円 銭 △6 67
今回実績(B)	18,047	△2	△133	△4 44
増減額(B-A)	47	△2	66	—
増減率(%)	0.3	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	15,662	△619	△629	△20 59

2. 差異の理由

当社の主力製品である厚板につきまして、土木・建築向け需要、建設機械向け需要の回復を背景に、当初予想を上回る売上数量を確保できる見通しとなったこと、またコスト削減等により収益改善が見込まれたことから、平成25年10月23日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしました。

本日公表しました、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、平成25年10月23日公表の業績予想値と比べ、連結・個別ともに若干の差異は生じましたが、ほぼ予想通りの結果となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点において連結・個別ともに前回予想を変更しておりません。

以 上